

# 別子山の山を歩く

## 山頂コース

- 1 東赤石山 瀬場から5時間50分コース  
日本二百名山に名を連ねる東赤石山は四国でも難易度の高い山です。高山植物の宝庫としても知られ 多くの登山者で賑わう。西日本でも数少ない岩稜歩きが楽しめる山でもある。
- 2 西赤石山 旧別子登山口から6時間50分コース  
西日本ではアケボノツツジの群生地として知られ関西からツアー客が訪れる山です。危険な所がないので初心者に人気がある。ダイヤモンド水にバイオトイレが出来ました。歓喜東坑が最後の水場です。
- 3 ニッ岳 林道終点から5時間コース  
難度の高い山として知られているやまです。山頂は展望がないが、少し東に行く絶壁の上に展望台？がある。(落ちたら死ぬぞ!) 見晴抜群
- 4 平家平 七番から5時間コース  
笹原の広い山頂が特徴の山で 比較的登りやすい。山頂から360度の展望に恵まれニッ岳・赤石山・笹ヶ峰・石鎚山まで雄大な景色が楽しめる。県道から林道を歩いて三ツ森峠に、ここから尾根歩きで山頂へ。このコースの方が楽です。他に住友林業フォレストから鉄塔巡視路を歩くコースもある。時間があれば冠山まで足を延ばそう。往復2時間弱です。冠山からなすび平の登山道は崩落して通行が出来ません。
- 5 東光森山 大田尾越から2時間50分コース  
別子山から見える東光森山は富士山にも似た山ですが、登ると結構急坂に悩まされる。山頂も木があり360のパンoramaは期待できない。
- 6 三ツ森山 七番から3時間30分コース  
三ツ森峠から歩くと近いのですが 急な登りがきつい。周辺に三ツ森山しかなく縦走すると次は大座礼山になるため あまり人気のない山でもある。
- 7 大座礼山 大田尾越から3時間20分コース  
県境を越え高知県の山に分類されている山です。アクセスは別子山からの方が近く、別子の山と思っている人も多い。大きなブナの木が群生しているため、ブナの木目当てに登山する人も多い。一番存在感のあった1本のブナの木は枯れてしまったが、他の巨木は枝をめぐらせている。癒される森です。

## 縦走コース

- 1 東赤石山から西赤石山 瀬場から8時間30分コース  
東赤石山から石室越まで約2時間の岩稜歩きを楽しんだあと、次なるは難度の高い前赤石山がある。ここをクリアすれば 歩き方が一転する。物住頭からは なだらかな雲ガ原 西赤石山へと続く。銅山越まで尾根歩きなので、瀬戸内海や四国山脈の景色を楽しむ事ができる。銅山峰から旧別子登山口までの約1時間半は別子銅山の産業遺産群が出迎えてくれる。体力に自信のない人や 登山口までのアクセスの遠い人は赤石山荘に1泊するのも良い。山荘の裏に水場があります。素泊まりのみの対応です。テント場あります。単独行には登り口と下山口が6kmほどあるので気を付けよう。6時50分ぐらいに筏津から登山口までの地域バスがある。逆ルートになるが利用すれば楽である。料金は200円。瀬場から旧別子登山口間は5.6kmです。
- 2 ニッ岳から権現山 林道終点から床鍋まで10時間コース  
上級クラスの人の山歩きコースになります。昔からの登山コースでしたが登山道は今も整備されていなく マニアの人に歓迎されている山のような感じです。藪漕ぎを覚悟で行ってください。山小屋がありませんので早朝出発の事。また尾根歩きなので水場はありません。登山口と下山口が離れていて しかも 自転車移動の出来ない所です。標高は ニッ岳登山口 890m 床鍋登山口 640m 肉淵 540m となります。単独行の人は気を付けてください。
- 3 大座礼山から三ツ森山 太田尾越から6時間コース  
愛媛県と高知県の県境を歩くコースです。あまり変化のない山歩きです。アップダウンが多く 地図の見た目より時間がかかります。一番のおすすめはアケボノツツジのシーズンです。西赤石山より標高が低いので早く咲きます。ゴールデンウィークが狙い目かと思います。登山口と下山口が8.5kmと離れすぎています。車が2台必要でしょう。水場はありません
- 4 平家平から銅山峰 七番から10時間30分コース  
長時間歩きなのでベテランさん向きです。アップダウンが多いので疲れが溜まります。途中で自信がなくなったら大坂屋敷越から大永山トンネルに降りられる。水と食料は多目に用意してください。  
いずれも4月下旬まで雪が残っていると思ってください。

時間は67歳男性(私)がゆっくり歩いた時間です。  
休憩時間やお弁当の時間は含んでいません。

2017年3月15日